

ID: I1810

<p>助成受給団体名</p>	<p>けせんちくしょうねんけいさつぼらんていあきようかい 気仙地区少年警察ボランティア協会</p>
<p>事業の名称</p>	<p>防犯戦隊ケセンジャーによる子どもの安全確保対策の推進 ～楽しく学んで、みんなで安全を守る～</p>
<p>実施期間</p>	<p>2018年8月1日 ～ 2019年4月30日</p>
<p>実施した事業の内容</p> <p>防犯戦隊ケセンジャーによる防犯寸劇やダンスは、管内の児童や保護者に絶大な人気を得ており、同活動を継続して行うためにも衣装を一新する必要があり、本事業を申請したものであるが、衣装は特注であったため、事業決定後から発注したものの、納品まで相当期間を要し、納品が平成30年12月となり、平成31年1月に大船渡市内のイベントにおいてリニューアルデビューを飾った。</p> <p>新学期を迎えた平成31年4月から本格的な運用を開始し、各地区の保育園や幼稚園、小学校等において開催される防犯教室やイベントなどに当協会の補導員と共に赴き、防犯寸劇による安全確保の呼びかけや「いかのおすし」ダンスを通じた防犯標語の普及、被害防止のため行動への理解を促進している。</p> <p>ケセンジャーは、平成31年4月から本格運用を開始しているが、既に5回の出動となっており、リニューアルを知った各地区から多数の出動依頼が寄せられている状態となっている。</p>	
<p>事業の成果</p> <p>各地区の保育園や幼稚園、小学校を巡回して防犯教室を開催し、同所においてケセンジャーによる寸劇や「いかのおすし」ダンスを実施することで、子ども達は楽しく遊びながら、身の安全を守るための行動を学んでおり、「いかのおすし」の標語や身を守るための行動指針は子ども達に広く普及している。</p> <p>本事業を通じ、子どもや保護者らに防犯意識が浸透したことで、声かけ事案や不審者情報が幅広く寄せられるようになり、子どもを対象とした誘拐や性犯罪などの凶悪事件の発生はない。</p> <p>また、防犯教室に地元警察署の警察官とともに参加することで、当協会の補導員の防犯意識も高まり、子どもへの見守り活動や警察署と連携した合同補導への参加なども活発化し、会員個々の士気が高まった。</p>	
<p>今後の課題</p> <p>本活動を継続して行くためには、当協会の補導員のモチベーションを維持していくことが必要となるほか、警察署と連携して防犯教室を開催することが多いため、警察からの支援を継続して受けていくことが必要となる。</p>	

